



す ぎ く

杉並区立杉並第九小学校
学校だより

令和5年1月10日
第515号

「飛兔竜文（ひとりゆうぶん）」

校長 岩崎 吉伸

新年あけまして、おめでとうございます。令和5年、2023年は、「癸（みづのと）卯（うさぎ）」年です。「癸卯」は十干10番目にあたる「癸」と十二支4番目にあたる「卯」の組み合わせで、60年で一巡する十干十二支の考え方の40番目にあたる年だそうです。

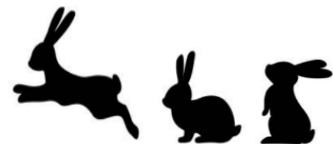
「癸」は雨や露、霧など、静かで温かい大地を潤す恵みの水を表し、『次の新たな生命が成長し始めている状態』を意味すると解釈されています。また、「卯」は穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味や、うさぎのように跳ね上がるという意味もあり、卯年は『何かを開始するのに縁起がよく、希望があふれ、景気回復好転するよい年になる』と考えられています。今年は、「癸」と「卯」の組み合わせから、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると言えるでしょう。

（株式相場には、「辰巳天井、午尻下がり、未辛抱、申酉騒ぐ、戌は笑い、亥固まる、子は繁栄、丑はつまづき、寅千里を走り、卯は跳ねる」という格言があります。うさぎは跳ねる特徴から、景気が上向きに跳ねる、回復する縁起の良い年として考えられています。）

うさぎ年にちなんで、年末に、卯（兔）の字が入った四字熟語を調べたところ、次の四字熟語を見付けました。「飛兔竜文（ひとりゆうぶん）」意味は、人一倍才能のある子供の例えでした。「飛兔」「竜文」は、ともに、よく走る非常に優れた馬を表しています。優秀な駿馬の名前が、人の子供に転じて、優れた子供「俊童」を表すようになったようです。

年明けは気持ちが引き締まり、心が前向きになる雰囲気を作り出します。今年の干支「うさぎ」にも解釈の仕方ではあまりよくない意味も存在します。けれども、年頭に当たり、今年一年が良い年になる思いを込めて、自らが一步前進する気持ちをもって行動していきたいと思います。

杉九小の子供達は、「飛兔」。才能にあふれた子ばかりです。まだ、自分の才能に気が付いていない子がいたら、この機会に自分のよさを考えて、新たな今年の目標を掲げてほしいと思います。本年もよろしくお願ひします。



1月の行事予定

◎：全校朝会

㊱：安全指導日

SC：スクールカウンセラー来校日

○：数字：学年

日	曜	SC	行事予定	日	曜	SC	行事予定
1	日		元日	17	火	○	計測③④
2	月			18	水		計測①②
3	火			19	木		計測⑤⑥
4	水			20	金		お話し会①②
5	木			21	土		
6	金			22	日		
7	土			23	月		◎ 校内書き初め展(始)
8	日			24	火	○	社会科見学④
9	月		成人の日 冬季休業日(終)	25	水		クラブ活動 脳トレ
10	火		始業式(4時間授業B時程)	26	木		
11	水		給食(始) 委員会活動	27	金		お話し会③④
12	木			28	土		土曜授業 校内書き初め展(終)
13	金	㊱		29	日		
14	土			30	月		◎
15	日			31	火	○	
16	月	◎	給食引き落とし日	2/1	水		委員会活動 脳トレ

1月の生活目標

あいさつをきちんとしよう

「おはよう」「さようなら」挨拶や返事は、人ととの一番短い会話です。学校では友達、先生や主事さん、地域や保護者の方、お客様、いろいろな方に挨拶をしています。

挨拶をすると、いい気持ちが湧いてきて元気になります。杉九スタンダードの「一番最初の項目は、『挨拶を大切にしよう』です。一年の初めにもう一回気持ちよい挨拶や言葉遣いを心がけ、学校でも家庭でも地域でも、挨拶を習慣としてできるようになります。

5年生 社会科見学

12月8日(木)に社会科見学に行ってきました。味の素川崎工場を見学し、京浜工業地帯の様子をバスの中から見て、東扇島東公園でお弁当を食べました。

味の素川崎工場では、安心で安全な食品を作るため、品質管理を行っていることを学びました。

「工場では、人と機械が仕事を分けているため、効率がよい。」「工場で働く人々は、私たちが安心して食べられるように努力をしてくれている。」ということに気付き、普段見ることのできない場所を見ることで、有意義な時間を過ごしました。

これからも5年生の社会科の学習では、生産者の思いや願いについて学習していきます。



4年生の「今」

国語科「プラタナスの木」では、内容や登場人物について考え、魅力を伝える紹介文を書く学習をしました。学習の振り返りを紹介します。

- ・自分の意見をもてるようになった。
- ・文中からヒントを見付けて学べた。
- ・みんなとの意見の交流が楽しかった。
- ・紹介文を書くのは難しかったけど、面白い。
- ・同じ作品を読んでいても、人によって感じ方や考え方方が違うことが分かった。

これからも、子どもたちの「もっと知りたい！」「なんでだろう？」などの問い合わせを大切にしながら学習を進めていきます。

学校給食週間

1月24日～30日は、全国学校給食週間です。

学校給食は、明治22年に山形県鶴岡町の忠愛小学校が、昼食を持参できない子供たちに「おにぎり、焼魚、漬け物」を用意したのが始まりと言われています。そこで、本校では初めての給食を再現した「おにぎり給食」や、昭和の定番「くじらの竜田揚げ」などを、学校給食週間メニューとして実施します。

また、今年度も保健給食委員が、調理員インタビューや給食放送を行います。学校給食について知り、関心を高めるよい機会になるよう取り組みます。

校内書き初め展

書写の学習や冬休みの宿題で取り組んだ書き初めの成果を校内に掲示します。本年度は、保護者鑑賞日を以下のように実施します。どの学年の児童も一生懸命に取り組んでおりますので、ぜひご覧ください。

【期間】令和5年1月28日(土)

(28日は土曜授業公開です。)

【場所】各教室の廊下掲示板（上履き持参）

※感染症予防対策の観点から、マスク着用の上、
私語はお控えください。

※土曜授業公開については、別紙にてお知らせ
します。